

## 5. コミュニティバス改善

### 5.1 コミュニティバス改善のための連携フロー

コミュニティバスの効率的・持続可能な運営を行うため、運行見直し・改善や新規導入のガイドラインを設定（後述）する。これらのガイドラインの運用に際しては、下図に示すようなプロセスに則って、市民・交通事業者・行政（事務局）が連携・協働して検討・実施を行う。

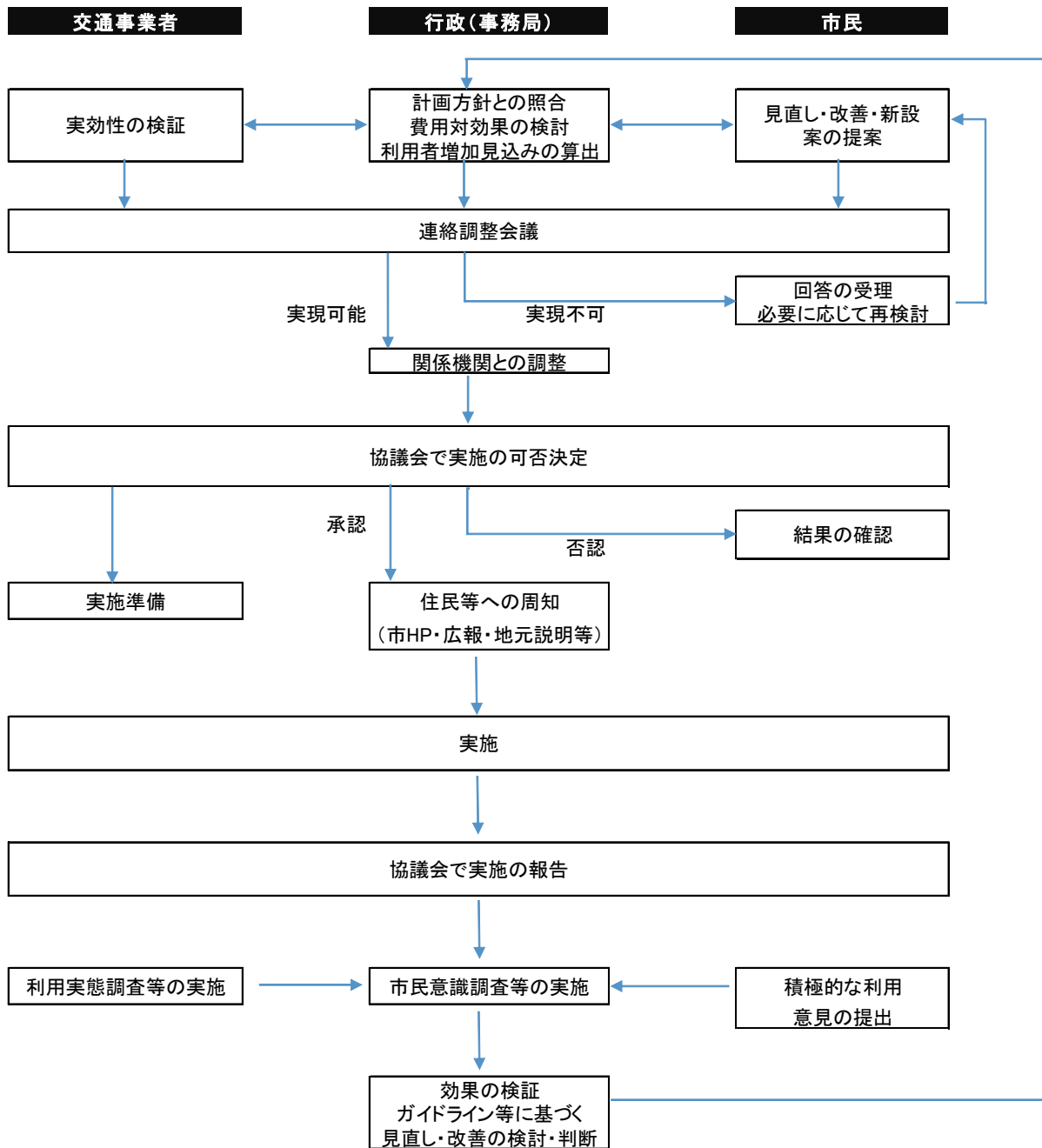


図 5-1 見直し・改善・新設の全体プロセスと各主体の役割